

5

暑い季節を快適に(2)

年 組 番

名前

点

1 つぎの文の () にあてはまることばを、下の の中から選び、その記号を記入しましょう。

[知・理] (5点×6)

着用した衣服をよごれたままにしておくと、() や () を吸い取りにくくなり、() が悪くなります。また、よごれは、時間がたつと () になり、() をいためることもあります。衣服を () などして、気持ちよく長く着用するようにしましょう。

- | | | |
|---------|--------|---------|
| ア 洗たくする | イ 着ごこち | ウ 布地 |
| エ あせ | オ よごれ | カ 落ちにくく |

2 衣服の手入れに必要な取りあつかい表示とその意味です。下の からあてはまるものを選び、() の中に記入しましょう。

[知・理] (5点×6)



弱い () をする。
液温は () 。



() は、() の温度でかける。



() で洗ってよい。
液温は () 。

- | | | |
|--------|--------|--------|
| 電気洗たく機 | 手洗い | アイロン |
| 40℃以下 | 40℃以上 | 30℃以下 |
| 30℃以上 | 150℃以上 | 150℃以下 |

3 つぎの文は、洗たくについて説明したものです。正しいものを4つ選び、○をつけましょう。

[技] (5点×4)

- () 洗う前に、衣服についている表示を確認する。
- () よごれのひどいところは、ていねいに固形せっけんなどを使って洗う。
- () 洗たく物は、よごれの程度や色に関係なくいっしょに洗う。
- () よごれがひどいときは、洗ざいの量を多くする。
- () すすぐときは、ためすぎをして節水を心がける。
- () 2・3回、すすぐ・しぼるをくりかえし、形を整えて干す。

4 体育の授業ではいたくつ下が、どろなどでよごれました。自分で洗たくをする場合、どのようにするかを記入しましょう。

[創・工] (10点)

5 洗ざいを必要以上に使うことは、どのような問題点があるかを考えて記入しましょう。

[関・意・態] (10点)